

地域・安心・人権

分類(出所)	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
パブコメ (意見交換会)	1	地域・安心・人権	事故の起こりにくい安全なまちづくり	外燈をもう少し増やしてほしいと思う。細い路地に入ると暗くて怖い。女性のひとり歩きは不安である。	「防犯対策事業」において、自治会等に対する助成により、防犯灯の設置やLED化を支援します。また、児童の通学路についても、「通学路安全対策事業」において、増設していく予定です。
パブコメ (意見交換会)	2	地域・安心・人権	事故の起こりにくい安全なまちづくり	新天町で5日/年置き引きにあった。時間は午後6時から9時の間、犯人は何となく町でうわさされている。早急に犯人をつかまえて下さい。	—
意見交換会 (1回目)	3	地域・安心・人権	事故の起こりにくい安全なまちづくり	公園で遊ぶ児童が怪しい人に声を掛けられたり、狭い道路でスピードを出すバイクなど、身の回りに危険なことが多くある。行政の方に現場を見ていただきたい。	地域の防犯・交通安全については、関係地域団体と連携を取りながら危険個所を把握し、要請があれば、市および警察で現地確認を行います。
パブコメ (意見交換会)	4	地域・安心・人権	事故の起こりにくい安全なまちづくり	防災メールで不審者の出没が連日入ります。このメールで我々が子どもに声をかけると不審者に思われるので、防災メールをある程度検討して発信するべきではないか。	不審者情報や防犯に関する防災メールについては、それぞれの事案をしっかりと検証したうえで発信します。
パブコメ (意見交換会)	5	地域・安心・人権	地域コミュニティの充実	「地域コミュニティの更なる充実」と言うが、既存のコミュニティが点で行動している現在の状況を線で描いていくことが真に求められているし、求めていきたい。⇒北部地域においては、点で動いているコミュニティ間を面で行動できるような取組を展開していきたいと考えています。最終的にビジネスとして認知されないとコミュニティは維持されないと感じます。	地域住民の一人ひとりが地域に対する愛着と当事者意識を持ち、自分の住む地域の課題や特色を理解したうえで、地域の将来をしっかりと見据えた活動に取り組めるよう支援していきます。また、中山間地域においては、豊富な地域資源や特産物が、コミュニティビジネス(経済活動)として成立し、過疎化や高齢化を打開するなど地域の維持や活性化につながるよう、中山間支援員などと連携をとりながら支援します。
パブコメ (意見交換会)	6	地域・安心・人権	地域コミュニティの充実	ふれあいセンターの効率的・効果的運営を要望します。備品の整理整頓、リスト化、サービスの向上	各ふれあいセンター間で連携した備品の再利用や、事務的経費の削減など無駄のない効率的な運営を徹底します。また、研修会などを通じて、職員の資質向上もはかっています。
意見交換会 (1回目)	7	地域・安心・人権	地域コミュニティの充実	高齢者世帯が多くなっている一方で、地域のつながりが薄くなっていると思う。地域のつながりを深める取組を検討してほしい。	【高齢者の見守りについて】 地域であんしん見守り愛ネット事業をさらに展開するなど、高齢者の見守りの強化を図ります。(高齢者総合支援課) ご指摘の通り、地域内のつながりの希薄化が大きな地域課題となっています。これに対して、地域団体としっかり連携を取り、地域活動への参加者を増やす仕組みづくりを考えるなど、住民のコミュニティ意識の醸成をはかりながら、地域コミュニティの充実を推進していきます。
パブコメ (意見交換会)	8	地域・安心・人権	地域コミュニティの充実	「地域コミュニティの充実」は一体何をするのか?	各校区において住民が地域活動に参加しやすい仕組みづくりや地域コミュニティ意識の醸成を推進し「地域力」の向上を目指します。そして、地域の課題解決に向けた効果的・効率的な行政と地域の協働を校区ごとの課題や特色を踏まえて考えていきます。

地域・安心・人権

分類(出所)	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
パブコメ (意見交換会)	9	地域・安心・人権	地域コミュニティの充実	自主的な地域運営の支援 「任せて文句を言う」所作から、「引き受けて考える」所作へと行政と協働できる地域人材の育成支援に取り組む必要があると考えます。	地域住民のひとりひとりが地域に対する愛着と当事者意識を持ち、自分の住む地域の課題や特色を理解したうえで、自分の住む地域を安心して安全に暮らせる場所にしたい、そして、地域の価値を上げたいという地域に対する前向きな意識の醸成と、それに向けた活動の中心となるリーダーの育成支援に取り組みます。また、地域が活動に取り組むにあたって、地域に対して何らかのメリットを見出すことも活動の継続には必要であると考えますので、「やる気」の醸成に向け、コミュニティビジネスなども含めて校区ごとに地域と連携して考えていきます。
パブコメ (意見交換会)	10	地域・安心・人権	災害時の住民共助の推進	住民共助による災害時の要援護者支援制度の構築、推進に努力してきました。個人情報公開に関して、自主防災会長として強く発言する。	本市では、地域における共助の仕組みづくりとして、災害時要援護者支援制度等に取り組んできたところです。さらに、自主防災会と協定を結ぶことにより、事前に災害時要援護者名簿を提供し、自主防災会が支援者に代わって避難誘導等を行う補完的支援について進めていますので、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。
パブコメ (意見交換会)	11	地域・安心・人権	災害時の住民共助の推進	一人ひとりがマナーを大切にすればすむことですが、人間は十人十色ですので、笑顔で声掛け、あいさつ運動(原点)実行すべきである、イコール、防災意識が育つのではないのでしょうか。相手方を理解しつつ自分自身も成長することは間違いないのでしょうか。	被災時には人命救助や避難所生活など地域住民のつながりが重要な基盤となります。そのため、日常からの地域住民のふれあいやコミュニケーションづくりは大切な要素であり、あいさつ運動も非常に効果的な取り組みだと思いますので、取り組みを支援していきます。
パブコメ (意見交換会)	12	地域・安心・人権	災害時の住民共助の推進	消防車の入らない小さな道が多いが、地域のつながりにより防げることもあるのではないかと。廃れつつあり、昔ながらのつきあいを取り戻すことはできないだろうか。災害が起こったときにはやはり近くの人が頼りになります。	被災時には人命救助や避難所生活など地域住民のつながりが重要な基盤となります。住民それぞれが地域に愛着を持ち、日常から地域内のふれあいを保てるような地域づくりを目指し、「地域コミュニティの充実」を推進していきます。
パブコメ (意見交換会)	13	地域・安心・人権	災害時の住民共助の推進	「地域コミュニティの充実」(自主的な地域運営支援事業) 住んでいる原校区新開作西に防災サイレンが欲しいという要望が住民から出ているが、市からの予算確保できないとのこと。緊急時に連絡網を回すのでは、現実的ではないと考えますが、”まちづくり”の予算は確保不可ですか。	緊急の防災情報の伝達は重要なことであり、効果面や費用面などを考え、サイレンだけではなく他の伝達方法を含め、引き続き全市的に検討していきます。
意見交換会 (2回目)	14	地域・安心・人権	災害時の住民共助の推進	防災会による見守り要援護者への対応について、守秘義務があるのでやりにくい。	守秘義務は法律上課せられたものですが、各個人の情報(プライバシー)を出したくないという意識が以前に比べて高くなってきています。個人情報については、市条例もあり、基本的には本人の同意を原則として考えておりますので、できるだけ本人に説明し、了解いただいたうえで、個人情報の提供をするよう順次取り組んでいます。
意見交換会 (3回目)	15	地域・安心・人権	人権の擁護	性暴力緊急対策センター 性暴力の被害者に対して保健師、山口大学、警察、法律的な支援が必要だと思います。	性犯罪・性暴力については、県において、警察等の関係機関や山口被害者支援センター等で対応を図っています。市においては、宇部市配偶者暴力相談支援センター等の相談機関で性暴力の被害者からの相談があれば、警察等の関係機関と連携を図り対応しています。
意見交換会 (3回目)	16	地域・安心・人権	人権の擁護	DVへの対応について宇部市は先進的に取り組んでいると思うが、シェルターが市営住宅では安心な環境といえない。 安心して利用できるシェルターの整備をお願いしたい。	緊急時におけるDV被害者の一時保護については、山口県男女共同参画センターと連携して、被害者の安全確保を図っています。なお、被害者の自立支援策として、市営住宅への一時入居を実施していますが、市営住宅をシェルターとしては考えていません。
意見交換会 (3回目)	17	地域・安心・人権	—	地域のことは地域で行うという方向性を感じるが、地域住民の力を求めるのであれば、そのための仕組みづくりが必要だと思う。	地域としっかり連携を取りながら「自助、共助、公助」の考えを基本に地域課題の解決に当たっていきます。また、住民が地域活動に参加しやすい仕組みづくりや地域コミュニティ意識の醸成を推進します。